

Psalm 145 A Big God for Big Challenges. 詩篇 145 篇 大きな挑戦、大きな神

来年 1 年を通して、いくつかの大きな挑戦が、私たちの教会を待っています。この挑戦とは、悪いことではありません。YIBC の将来にとって、とてもよいことです。来年はまず、何名かの宣教師が YIBC に加わり、日本で の奉仕を開始します。私たちは、この宣教師たちが 日本の文化に慣れ、日本語を学び、日本で の宣教の経験を積むにあたっての支援をします。教会としてせ ひと成功させたい挑戦です。神のみこころで あれば、彼らが 今後数十年といった期間で 宣教活動を行うことで、日本におけるキリストの弟子と健康な教会の数に大きな変化が 起こり得るからです。次に、私たちは、神が 資金を備えてくれた ことを条件に教会の建物のリフォームを進めるとい う計画を承認しました。そして来年に向け、教会建物リフォーム計画のための指定献金による特別予算 3,000 万円を立てるとい う提案を採択しました。これは通常の年間収入予算と同等で あり、通常予算への追加という形になります。これはかなり壮大で、達成不可能な目標のように思えるかもしれませんが。さらに私たちには、新しくキリストを信じ る者が 生まれるよう、そして新しい教会を生み出すために働くという ビジネスに基づく、これまでと同様の目標が あります。この ビジネスは、毎週お配りしている週報の表紙にも掲載しています。これは簡単に達成できる ビジネスではなく、私たちの教会で 新しくキリストを信じ るようになった人々の数や、2019 年以降、神の力によって 2 つの教会の開拓に 関与してきたこと だけ 満足してしまう べきではありません。YIBC の長老たちは、これまで 行ってきた取組みと、宣教師が 加わることにより新しく 可能になる取組みを考慮し、宣教の方針を検討する予定で す。神はすでに、イングリッシュカフェ、バケーション・ハイプル・スクール(VBS)、ベツレヘムのクリスマス、横浜女学院の英語キャンプ、そしてそのほかにも、さまざま な奉仕活動の中で 育まれた人々との関係を豊かに用いて くださっています。しかし、人々に福音を伝える だけ 満足しないこと、これが 私たちにとっての挑戦です。私たちの周りの 99% の人々が 迷い、罪に囚われ、イエス・キリストなしに永遠の地獄に向かっているという事実を忘れる べき ではありません。そして来年、おそらく、これらのほかにも多くの挑戦が ある でしょう。しかし私たちの神は、これらの挑戦に応じ ることが できる大きな神です。今日はこの点に目を向けましょう。私たちは、神のことは に基づき、強大な私たちの神は、来年やってくる教会としての挑戦、個人としての挑戦に臨む力を十分に与えて くださることを確信 できます。詩篇 145 篇から、私たちの神は、いかなる大きな挑戦にも 応じ ることが できる偉大な神である ことを見ていきましょう。この詩篇の冒頭で、まず 神は測り知れないほど 偉大である ことが わかります。詩篇 145 篇の最初の 6 節を読みましょう。ダビデの賛歌。¹ 私の神王よ私はあなたをあかめ ます。あなたの御名を世々限りなくほめたたえます。² 日ごと にあなたをほめたたえ あなたの御名を世々限りなく賛美 します。³ 主は大いなる方。大いに賛美されるべき方。その偉大さは測り知ること できません。⁴ 代は代へとあなたのみわざをほめ歌い あなたの大能のわざを告げ 知らせます。⁵ 私はあなたの主権の栄光の輝き あなたの奇しいみわざを語り伝えます。⁶ 人々はあなたの恐ろしいみわざの力を告げ 私はあなたの偉大さを語ります。歴史の観点から偉人と呼ばれる人は、その人の行動がわかる形で 記録されていることにより偉大な人であると認められます。聖書において、神はご自身の偉大さを、ご自身の行動を通して明らかにしています。創世記 1 章に記録されている創造から始まり、神は、ご自身の偉大さは私たちの想像も及ばないほど 大きいことを示されています。詩篇 145 編の作者であるとされているダビデは、「測り知ること できない」ほど 偉大な神を賛美し、礼拝しています。いかなる研究や調査を行っても、神がどれほど 偉大であるかを私たちが 真に理解することは できません。一生を宇宙の研究に費やしてきた科学者たちによっても、この世界、あるいは私たちが 存在するこの宇宙についてのすべ ては解明 できていません。神学者たちは一生を費やし、神から私たちへの、言葉によるご自身の啓示である聖書に基づき、神とはどんなお方であるか、私たちが 神について知り得ることは何かを できる だけ正確に見定めようと 試み、何百、何千もの書物を記してきました。聖書は、私たちが 一定の程度において神を知ることが できることを明らかにしていますが、天に至るまで は、私たちの理解は限定され すぎ ており、私たちの神がどれほど 偉大であるかを真に理解することは できません。しかし神はご自身の行動を通してご自身を明らかにし、それが 神の靈感により聖書に書き記されました。ですから、私たちは過去の世代ごと に神がどの ようなわざを成してこられたかを知ることが できます。そして詩篇作者は、神の奇しいみわざを語り伝えます(meditate)と述べています。この meditate という語には、2 つの異なる意味合いが あります。1 つは神のみわざについて静かに思いを巡らすこと、もう 1 つは神が なされたことを公に語ることを意味 します。私たちは、聖書に明らかに されている神

のみわざ`について、個人的に、そしてキリストのからだ`との交わりの中で`深く思いを巡らします。そして、私たちは自分の理解したことを周りの人々に宣へ`伝えます。神のなされたことにより深く思いを巡らすほど`、私たちは過去になされた神のみわざ`の詳細た`けて`なく、良いとき、悪いとき、悲しみのとき、喜び`のとき、何事もないとき、奇跡が`必要なときなど`、あらゆる状況で`神が`どのようのみわざ`を行ってこられたかをより深く理解します。これにより、私たちが`仕える神は、私たちが`直面すると`んなことにも応し`ることが`できる偉大なお方で`あると知ることが`できます。そして、私たちに挑戦に立ち向かう力と勇気を与えてくれます。

次に、この詩篇の作者は、神は測り知れず`偉大なるお方で`あると同時に、いつくしみ深い良きお方で`あると述べて`います。これは当然た`と想定で`きることで`はありません。偉大で`はあるが`道徳的にいつくしみのない人々の存在を私たちは知っているで`しょう。しかし神は偉大で`あり、かつ

いつくしみ深いお方で`す。そして、神のいつくしみは大きいので`す。7-10節を読みましょう。⁷

人々はあなたの豊かないつくしみの思い出を あふれるば`かりに語り あなたの義を高らかに歌います。

⁸ 主は情け深く あわれみ深く 怒るのに遅く 恵みに富んで`おられます。⁹ 主はすべ`てのものにいつく

しみ深く そのあわれみは 造られたすべ`てのものの上にあります。¹⁰ 主よ あなたが`造られたすべ`てのものは あなたに感謝し あなたにある敬虔な者たちは あなたをほめたたえます。私たちが`神の偉大さに思いを巡らせるとき、神が`なさることから、私たちの神はいつくしみ深い神で`あることを知ることが`できます。神の大いなるみわざ`は、完全な義と聖さに基づ`きなされます。人は互いにいつくしむことが`できますが`、それは普通、ほかの人が`私たちをど`う扱うかに基づ`いており、自己中心的な要素が`あります。これは、私たちの中に真に善で`ある者はおらず`、神のみが`良きお方

た`からで`す。これは、ローマ人への手紙 3章 10~12節にはっきりと示されています。¹⁰ 次のよう

に書いてあるとおりで`す。「義人はいない。一人もいない。¹¹ 悟る者はいない。神を求める者はいな

い。¹² すべ`ての者が`離れて行き、た`れもかれも無用の者となった。善を行う 者はいない。た`れ一人いない。」私たちは皆、自分は良い人間た`と思いたいもので`す。そして自分の愛する人々も、良い人間た`と思いたいもので`す。しかし私たちの真の状態は、聖なる神に逆らう罪人で`ある、と聖書は教えます。神は、その人に美点や功績が`あるかに関係なく、ご`自身が`選ば`れ人々にあわれみを示されます。一方、私たちは、自分が`愛する人さえも赦すことが`できないことが`あります。神は私たちの罪を忍耐し、私たちの人生において、悔い改め神に立ち返り救われるための時間を数十年も与えてくだ`さいます。神は真に、怒るに遅い方で`す。一方、私たちは、配偶者に対して忍耐を持ち、赦すこともで`きません。私たちは、怒りに支配されることが`しば`しば`あります。私たちの愛は不安定で`すが`、神の愛は全き愛で`す。神が`私たちに対して示された最高の愛、最高のいつくしみは、ヨ

ハネの福音書 3章 16節に示されています。¹⁶ 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほど`に世を愛された。それは御子を信じ`る者が`、一人として滅び`ることなく、永遠のいのちを持つためで`ある。神は私たちの益のために偉大なるご`自身のすべ`てを用いてくだ`さるお方で`ある。この神のいつくしみが`理解で`ければ`、私たちは人生におけるど`んな挑戦にも立ち向かうことが`できます。

ローマ人への手紙 8章 28節に次のように記されています。²⁸ 神を愛する人たち、すなわち、神のご`計画にしたが`って召された人たちのためには、すべ`てのことが`ともに働いて益となることを、私たちは知っています。この真理が`私たちを支えてくれます。

で`は神は、ど`うしてすべ`てのことが`ともに働いて益となると約束で`きるのでしょうか。それは、神の支配が`すべ`てのことに及ぶ`からで`す。この世には多くの支配者、政府が`存在し、それぞれが`この地球の小さな一部を支配しますが`、神の支配ははるかに大きいので`す。神の支配はす

べ`てに及ぶ`、大きな支配で`あるので`す。11~13節を読みましょう。¹¹ 彼らはあなたの王国の栄光を告

げ`あなたの大能のわざ`を語ります。¹² こうして人の子らに 主の大能のわざ`と 主の王国の輝かしい

栄光を知らせます。¹³ あなたの王国は 永遠にわたる王国。あなたの統治は 代々限りなく続きます。私たちは王国の一部で`あり、王の子で`す。私たちはイエスを通して王国に迎え入れられるとい

ことが`、マルコの福音書 1章 15節で`イエスご`自身が`明らかにしています。¹⁵ 「時が`満ち、神の国が`近づ`いた。悔い改めて福音を信じ`なさい。」そして、私たちは王のしもべ`であるた`けて`はなく、イエス・キリストを通して神の子とされるので`す。エペ`ソ人への手紙 1章 4~5節に、

4 すなわち神は、世界の基が 据えられる前から、この方であって私たちを選び、御前に聖なる、傷のない者にしようとされたので す。5 神は、みこころの良しとするところにしたがって、私たちをイエス・キリストによってご 自分の子にしようと、愛をもってあらかしめ 決めておられました。神の王国は宇宙全体に及び ます。この世界に、神の支配下に入らないものは何もありません。そして神は、王としてご 自身が 成し得る**大能のわざ**を、**人の子らに知らせる**ことを願っておられます。私たちが 神のことは に思いを巡らし、神のわざ にその偉大さといつくしみを見るとき、私たちは、神を通してすべ てが 可能で あることを理解します。なぜ なら、誰も、何も、ど んな状況 も、私たちの王の権威を超えることはないからで す。そしてヒ° リビ° 人への手紙 4 章 13 節に基づ き、¹³ [私たち] を強くしてくた さる方によって、[私たち]はど んなことでもで きるので す。いまこの時、私たちは神の王国に生きていますか、この王国はまだ 完成はされていません。この王国は 永遠の王国で あり、私たちは、私たちの神で あり永遠に支配し統治する王の完全な栄光を、永遠 において経験することになります。そして、アダ ム、エバ、アブ ラハム、イサク、ヤコブ、ダ ビ デ、ソロモン、ダ ニエル、エス ラ、そしてこれまで 生きてきた他のすべ ての神をあが める人々とともに、私たちは救い主イエス・キリストとともに支配し、統治することになります。それは、ダ ニエル書 7 章 27 節のような聖書箇所を書いてあるとおりで す。²⁷ 国と、主権と、天下の国々の 権威は、いと高き方の聖徒で ある民に与えられる。その御国は永遠の国。すべ ての主権は彼らに 仕え、服従する。』私たちは、いと高き神の聖徒に属する民で す。私たちはイエス・キリストの支配の下にある一方で、イエス・キリストとともに支配もするので す。このような神の究極の支配 と、終わりなき神の王国について知るとき、私たちを待ち構えるいかなる挑戦をも恐れるべ き理由が あるで しょうか。私たちの神はより偉大で す。私たちの神はいつくしみ深い、良きお方で す。神の王としての支配が 及ば ない場所はありません。神の支配は、私たちの人生におけるあらゆる挑戦にも及び ます。神は主権者として、ご 自身の栄光と私たちの益のために、全ての状況を 定め導かれます。ダ ビ デ は、神と神の国への賛美を続け、天のすべ ての宝が 私たちのために開放されていると告げ ます。ご 自身の子に、神は惜しみなく、大いに与えてくた さるお方で す。14~16 節を読みま しょう。¹⁴ 主は倒れる者をみな支え かが んで いる者をみな起こされます。¹⁵ すべ ての目はあなたを 待ち望んで います。あなたは時にかなって 彼らに食物を与えられます。¹⁶ あなたは御手を開き 生けるものすべ ての願いを満たされます。神が すべ てを創造された偉大なお方で あり、私たちのいのちと宇宙のすべ ての領域まで 神の国の支配が 及ぶ としても、もし神が ご 自身のお造りになっ た人々に対して何もなさらなかったら、いつくしみ深い方であるといえるで しょうか。その場合、私たちが 見てきたような、いつくしみ深い良き神で あるとはいえないで しょう。しかし神は、ご 自身の子で ある私たちの必要を満たすための資源を、惜しみなく用い与えてくた さる方です。しかも、**あなたは生けるものすべ ての願いを満たされます、とあるように**、神は私たちの必要た けで なく願いも満たしてくた さいます。私たちが 望むものは何でも与えてくた さる、という意味で しょうか?そうで はありません。神が 与えてくた さるのは、私たちにとって最善で あり、神に最善の形で 栄光を帰すために完璧なもので す。ヤコブ の手紙 1 章 2~4 節に、次のように書かれています。² 私の兄弟たち。様々な試練にあうときはいつでも、この上もない喜び と思いなさい。³ あなたが たが 知っているとおりに、信仰が 試されると忍耐が 生まれます。⁴ その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば、あなたが たは何一つ欠けたところのない、成熟した、完全な者となります。神の視点からは、このような試練は良いものなので す。私たちの信仰を強めることにつなが るからで す。そして、少し先を読むと、このような試練で さえも良い賜物で あると考える べ きで あるといえるようです。ヤコブ の手紙 1 章 17 節に、次のように書かれています。¹⁷ すべ ての良い贈り物、またすべ ての完全な賜物は、上からのもので あり、光を造られた父から下って 来るので す。父には、移り変わりや、天体の運行によって生じ る影のようなものはありません。その偉大なる主権をもって、神は私たちに与えるべ き最善のもの、そして最善の時もご 存しで す。ダ ビ デ も詩篇の中で、「時にかなって」食物を与えてくた さると書いています。私た ったら、私たちの長期建物計画を実行するために、ど こかの裕福な方が 明日 5 億円を寄付するよう手配するで しょう。神もそうなさることが 可能で しょうか?もちろん可能で す。しかし、数年かけて実現させることで、私たちの信仰を強めるための学び の機会となさる意図が 神にはおありなのかもしれません。私たちにはまだ わからないけれど、長い目で 見れば 私たちにとってより良いご 計画が あり、資金面で の恵みを一気に与えないようになさっているのかもしれない。主権者としての神

のご計画を私たちは知りません。しかし、エペソ人の手紙 3 章 20 節にあるように、神は私たちのうちに働く御力によって、私たちが願うところ、思うところのすべてをはるかに超えて行うことができる方であると信頼することができます。

では神は、なぜ私たちに惜しみなく与えてくださるのでしょうか？なぜ神は、私たちが願うところ、思うところを超えることをしてくさるのでしょうか。神の恵みは、測り知れないほど大きいからです。最期の部分である 17~21 節を読みましょう。

17 主はご自分のすべての道において正しく、そのすべてのみわざにおいて恵み深い方。

18 主を呼び求める者すべてに、まことをもって主を呼び求める者すべてに、主は近くあられます。

19 また、主を恐れる者の願いをかなえ、彼らの叫びを聞いて救われます。

20 すべての主を愛する者は主が守られます。しかし、悪しき者はみな滅ぼされます。

21 私の口が、主の誉れを語り、すべての肉なる者が、聖なる御名を、世々限りなくほめたたえますように。

これらの節では、神の恵みが示されています。私たちの誰も、このような形で神を経験する権利は本来ありません。この事実は、既に見てきました。ローマ人への手紙 3 章 23 節に、**すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができません**、とあるとおりです。私たちの罪は、神との関係を大きく損ない、創造主である神と私たち被造物との間の、一切の関係が断たれてしまいました。しかし、神は恵みに満ちたお方です。恵みとは、私たちが本来値しないものを、神が与えてくださることです。神が私たちとの関係を回復するための手を差し伸べてくださっていることに、その恵みを見るのができます。罪深い私たちは、神から切り離されていて当然でありながら、神は私たちの近くにあられます。この詩篇にあるとおり、神は私たちの祈りを聞き、救ってくださいます。恵みの尊い美しさは、イエス・キリストを主として信じ、神に救いを求めるすべての人に与えられる、その救いの中に示されます。エペソ人への手紙 2 章 8~9 節に、次のようにあるとおりです。

8 この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。

9 行いによるものではありません。だれも誇ることをないためです。

私たちが救ってくださったほど大きな恵みを示された神なので、私たちが支えてくださったと思いませんか。使徒パウロは、**コリント人への手紙 第二 12 章 9 節**で、身体的な試練の中であって神が彼に約束してくださったことについて書いています。「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」と言われました。ですから私は、**キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。**神の恵みは、あらゆる挑戦において私たちが支え通してくださいます。そして私たちは「ダビデ」と同じように、**私の口が、主の誉れを語り、すべての肉なる者が、聖なる御名を、世々限りなくほめたたえますように。**と賛美するでしょう。神は、来年私たちが待っている挑戦のすべてを通して私たちが支えてくださった大きな神です。偉大なるお方、いつくしみ深きお方、支配者であり統治者であられる方、惜しみなく与えられる方、そして測り知れず恵み深きお方である神を信じ、挑戦に臨みましょう。お祈りします。

Psalm 145 A Big God for Big Challenges.

Over the next year, our church faces some big challenges. These challenges are not bad things. In fact, they are very good things as we look at the future of YIBC. First, We have several missionaries coming to join us at YIBC over the next year as they begin their ministry here in Japan. We will be helping them adjust to the culture, learn the language and gain experience doing ministry in this country. This is a challenge in the sense that we want to do this well as a church because if God allows, the impact they can have over the course of decades of ministry will make a difference for the number of followers of Christ and healthy churches in Japan. Second, we approved a plan to move forward with a reform of our buildings once God blesses us with the money. We adopted a proposed long term facility budget that relies on bringing in the same amount of money, 30 Million Yen, as what we generally bring in each year for regular budget expenses. This would seem to be pretty lofty and insurmountable goal to reach. Then we have our regular goal we lay out in our vision of seeing new believers come to Christ and new churches raised up. You can read this in our vision statement on the front of your bulletin every week. This isn't an easy vision to achieve, and we should never be content in how many people we see come to Christ or the two churches God has allowed us to have a hand in planting since 2019. The Elders will be working on developing a missions strategy this year that will take into account our current efforts and hopefully new ones that can open up with new missionaries joining us. God has already used our English Café, our VBS, our Christmas in Bethlehem, the English camp for Yokohama Jogakuin and so many other relationships developed in the course of our various ministries. But the challenge is to not get complacent in reaching people with the gospel. We can't lose sight of the fact that 99 percent of the people all around us are lost and trapped in their sin and on their way to eternal hell without Jesus Christ. All of these things and probably more that we don't know are going to challenge us in the next year. But here is what I want to focus on today...**Our God is big enough to meet those challenges.** When we open the Word of God, we are assured that our God is big enough and strong enough to empower us to meet each one of these challenges we face as a church, and each challenge you face personally in the year to come. I want to look today at Psalm 145 where we see that we have a big God who can meet every big challenge.

As we begin this Psalm, we see first that His greatness is big. Look with me at the first 6 verses of Psalm 145. **A Song of Praise. Of David I will extol you, my God and King, and bless your name forever and ever. 2 Every day I will bless you and praise your name forever and ever. 3 Great is the Lord, and greatly to be praised, and his greatness is unsearchable. 4 One generation shall commend your works to another, and shall declare your mighty acts. 5 On the glorious splendor of your majesty, and on your wondrous works, I will meditate. 6 They shall speak of the might of your awesome deeds, and I will declare your greatness.** What makes a person great in the eyes of history is verifiable actions that have been recorded about them. In the Bible, God has revealed his greatness to us through his actions. Starting with Creation itself in Genesis 1, God has shown us that his greatness is beyond anything we can even imagine. The psalmist, who we are told is David is praising and worshipping God because his greatness is "**unsearchable.**" There is no research or investigation that we can do to truly understand just how great God is. Scientists spend a lifetime studying the universe, but none of them has exhausted all there is to learn about this world, or this universe we exist in. Theologians have spent lifetimes and written hundreds and even thousands of volumes in trying to determine as best as possible from God's written Revelation of

himself to us, the Bible, just who God is and what there is we can know about him. While Scripture is clear we can know him to some extent, until we reach Heaven, our minds are too limited and our understanding too small to truly grasp how great our God is. But our God has chosen to reveal himself through his actions, and divinely inspired them to be written down in the Bible. We see how God works from one generation to another in the past. And the Psalmist tells us that the purpose of declaring that greatness through His actions, is so we can meditate on them. The word meditate has two difference nuances. One would be silent reflection about God's works and the second meaning is publicly rehearsing what God has done. So, we meditate deeply personally and in communion with the Body of Christ about God's work that is revealed in Scripture. And then we declare what we have seen to others around us. The more we meditate on what God has done, the more we understand not just the details of his past actions, but how he works in good, in bad, in grief, in joy, in regular circumstances and in the miraculous. That gives us the strength and courage to face our challenges, knowing that we serve a big God who is great enough to handle anything we come against.

Then the Psalmist continues by declaring that as incredible as God's greatness is, He is good along with being great. This is not a given. There are great men we remember who were not good morally, but God is both great and good. And **His goodness is big**. Look at verses 7-10. **7 They shall pour forth the fame of your abundant goodness and shall sing aloud of your righteousness. 8 The Lord is gracious and and merciful, slow to anger and abounding in steadfast love. 9 The Lord is good to all, and his mercy is over all that he has made. 10 All your works shall give thanks to you, O Lord, and all your saints shall bless you!** When we meditate on the greatness of God, what those works and actions show us is that our God is a good God. His great actions are performed based on perfect righteousness and holiness. Humans are capable of acts of goodness towards each other, but our goodness is usually based on how others treat us, and has elements of selfishness all through it. This is because none of us are truly good, only God. **Romans 3:10-12** makes this clear. **10 as it is written: "None is righteous, no, not one; 11 no one understands; no one seeks for God. 12 All have turned aside; together they have become worthless; no one does good, not even one."** We would all like to think of ourselves as good people. We would like to think of others we love as good people. But the Bible tells us our true condition of being sinners who are in rebellion against our holy God. God has mercy on those he chooses, without any merit of their own. But we can't even forgive those we say we love sometimes. God puts up with our sin and gives us decades of life with which to repent and turn to him in salvation...he is truly slow to anger. But we can't put up with our spouses and give forgiveness. Our anger often gets the better of us. Our love is fickle, while God's love is complete and total. **John 3:16** describes the best love, the highest good that God has ever shown towards us. **16 "For God so loved the world, that he gave his only Son, that whoever believes in him should not perish but have eternal life.** Church, if we can see the goodness of our God, who leverages all the greatness that makes him who is for our good, we can face any challenge in this life. We can rest in the truth of **Romans 8:28, 28 And we know that for those who love God all things work together for good, for those who are called according to his purpose.**

How can God promise that all things work together for good? Its because his rule extends over all things. This world has many rulers, many governments, and they each rule over a small piece of this earth, but God's government is bigger. His rule is over

everything, and His government is big. Read verses 11-13. **11 They shall speak of the glory of your kingdom and tell of your power, 12 to make known to the children of man your mighty deeds, and the glorious splendor of your kingdom. 13 Your kingdom is an everlasting kingdom, and your dominion endures throughout all generations.** We are part of a kingdom and children of the king. In [Mark 1:15](#) Jesus makes clear that through him we are joined into that kingdom. **“The time is fulfilled, and the kingdom of God is at hand; repent and believe in the gospel.”** And we are not just servants of the king, we are children by adoption through Jesus Christ. [Ephesians 1:4-5](#) says, **4 even as he chose us in him before the foundation of the world, that we should be holy and blameless before him. In love 5 he predestined us for adoption to himself as sons through Jesus Christ, according to the purpose of his will...** God’s kingdom is universe wide. There is nothing in this world that does not come under his reign. And he desires to **make known to us, children of man,** his **mighty** work that he is capable of as king. When we meditate on God’s word and see the greatness of his work and goodness in his actions, we see that all things are possible through him, because no one, no thing, no circumstance is beyond the authority of our king. **And [we] can do all things through him who strengthens [us], according to [Philippians 4:13](#).** At this time, we live in his kingdom, but it is a kingdom that is not fully realized. This kingdom is an everlasting kingdom, and in eternity, we will experience the full glory of our God and king ruling and reigning for all eternity. And along with Adam, Eve, Abraham, Isaac, Jacob, David, Solomon, Daniel, Ezra and every other worshipper of God who has ever lived, we will rule and reign alongside our Savior Jesus Christ. I can say that based on Scripture passages like [Daniel 7:27](#), **And the kingdom and the dominion and the greatness of the kingdoms under the whole heaven shall be given to the people of the saints of the Most High; his kingdom shall be an everlasting kingdom, and all dominions shall serve and obey him.’** We are the people of the saints of the Most High God. While we are under the dominion of Jesus Christ, we also rule alongside of Jesus Christ. With this knowledge of God’s ultimate dominion and his unending kingdom, why should we ever fear any challenge that comes our way. Our God is greater. Our God is good. There is nowhere he does not rule as king. And his rule extends to every challenge in our lives where he sovereignly directs our circumstances to bring him glory and us good.

But David continues with his praise of God and his kingdom by telling us that all the treasures of heaven are opened to us as the people of God. **God’s generosity is big,** and he gives freely to his children. Read the end of verse 13 to verse 16. **[The Lord is faithful in all his words and kind in all his works.] 14The Lord upholds all who are falling and raises up all who are bowed down. 15 The eyes of all look to you, and you give them their food in due season. 16 You open your hand; you satisfy the desire of every living thing.** How good would God really be if his greatness included all of creation, his kingdom extended to every corner of our lives and universe, but he did nothing for those he created? He would not be the good God we have seen him to be. But instead God uses and gives those resources freely to his children to supply our needs. But notice its not just our needs, its our desires as well. **...you satisfy the desire of every living thing.** Does this mean we get whatever we want? No. We get what is best for us, and perfect for our lives in order to glorify God in best way possible. In [James 1:2-4](#) we read, **2 Count it all joy, my brothers, when you meet trials of various kinds, 3 for you know that the testing of your faith produces steadfastness. 4 And let steadfastness have its full effect, that you may be perfect and complete, lacking in nothing.** God considers these trials good, because they are leading to a strengthening of our faith. Then when

you drop down a few verses, it seems that even these trials should be considered good gifts. James 1:17 says, **17 Every good gift and every perfect gift is from above, coming down from the Father of lights, with whom there is no variation or shadow due to change.** But in God's sovereign greatness, God knows the best thing to give us and also the best time. David makes the point that it is food **"in due season."** If it were up to me, I would orchestrate some rich person to make a 500 Million Yen donation to YIBC tomorrow so we could go ahead and accomplish everything on our long term facility plan. Could God do that? Of course he could. But there are probably some faith strengthening lessons he wants us to learn that will make the process take a number of years. There may be things he wants us to do different that we don't even see yet, but they are better for us in the long run, so he refrains from giving us the financial blessing all at once. We don't know God's sovereign plan, but we can trust that our God **"is able to do far more abundantly than all that we ask or think, according to the power at work within us..."** according to Ephesians 3:20.

And why would he be generous with us? Why would he do more than we can ask or thing? It's because **His grace is unimaginably big.** Look at the last set of verses from verses 17-21. **17 The Lord is righteous in all his ways and kind in all his works. 18The Lord is near to all who call on him, to all who call on him in truth. 19 He fulfills the desire of those who fear him; he also hears their cry and saves them. 20 The Lord preserves all who love him, but all the wicked he will destroy. 21 My mouth will speak the praise of the Lord, and let all flesh bless his holy name forever and ever.** These final verses are a picture of God's grace, because the truth is none of us have any right to experience God in any of these ways. We have already discussed the fact that as **Romans 3:23 tells us all have sinned and fall short of the glory of God.** Our sin has so damaged our relationship with God that there is no relationship at all between the God who created us and we as his creatures But our God is full of grace. Grace is God giving us what we don't deserve. We see that in the restored relationship he offers to us. He is near to us, although in our sin we deserve separation from him. He hears our prayer and saves us according to this Psalm. The breathtaking beauty of his grace is seen in salvation that is offered to each one who believes in Jesus Christ as their Lord and Savior, who call on him for salvation. **Ephesians 2:8-9 says, 8 For by grace you have been saved through faith. And this is not your own doing; it is the gift of God, 9 not a result of works, so that no one may boast.** If God showed us enough grace to save us, then don't you think, his grace will sustain us through each trial, each challenge each circumstance that we face in our lives and our church? The Apostle Paul learned this when God did not choose to remove a physical challenge he faced. Instead he tells us what God assured him of in the face of that physical challenge in **2Corinthians 12:9. "My grace is sufficient for you, for my power is made perfect in weakness."** Therefore I will boast all the more gladly of **my weaknesses, so that the power of Christ may rest upon me.** God's grace is sufficient to sustain us through any challenge to the point that we can say with David, **My mouth will speak the praise of the Lord, and ... all flesh bless his holy name forever and ever.** Will we trust his greatness, his goodness, his governing and rule, his generosity and especially his amazing grace to face each big challenge over the next year, knowing that we have a big God who will sustain us through each one? Let's pray.